

KAMINA DOME

カミナドーム

取扱説明書

- ◆カミナドーム1
- ◆カミナドーム2
- ◆カミナドーム4



カミナドームは多彩なオプションにより
4シーズンに対応するフルスペックテントです。
優れた耐久性と快適性を両立しながら、
最高レベルの軽量性を実現しています。

- この度はカミナドームをお買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- 取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください



警告

「死亡」もしくは「重傷」を負うことが想定される内容です。

	<p>◆火気厳禁</p> <p>一酸化炭素中毒・酸欠・火災の恐れがあります。絶対にテント内で火気を使用しないでください。</p>
	<p>◆必ず換気する</p> <p>酸欠の恐れがあります。ベンチレーターや出入口を常に開けて換気を行ってください。</p>
	<p>◆必ず固定する</p> <p>張り綱とペグを用いて固定してください。ペグが使用できない場合は、状況に応じた方法で固定してください。</p>



注意

傷害を負うか、物的損害の発生が想定される内容です。

- ◆テント設営の際は、環境や気象条件を考慮し、出来るだけ安全な場所に設営してください。
- ◆ポールの組み立て時には人や物にあたらないよう、周りに注意してください。
- ◆ポールを伸ばす時や収納する時に指を挟まないように注意してください。
- ◆テント生地やポールを過度な力で引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- ◆高温なストーブや焚火などの火気に近づけないでください。
- ◆メンテナンスや保管は正しく行ってください。

ご使用になる前に

- ◆セット内容に不足が無いか、確認をしてください。
- ◆ご使用前には必ず事前に点検を行ってください。テント生地やポールに損傷が見られる場合は直ちに使用を中止してください。
- ◆フィールドで使用する前に、繰り返し使用方法を練習されることをお勧めします。

セット内容と各部の名称

セット内容

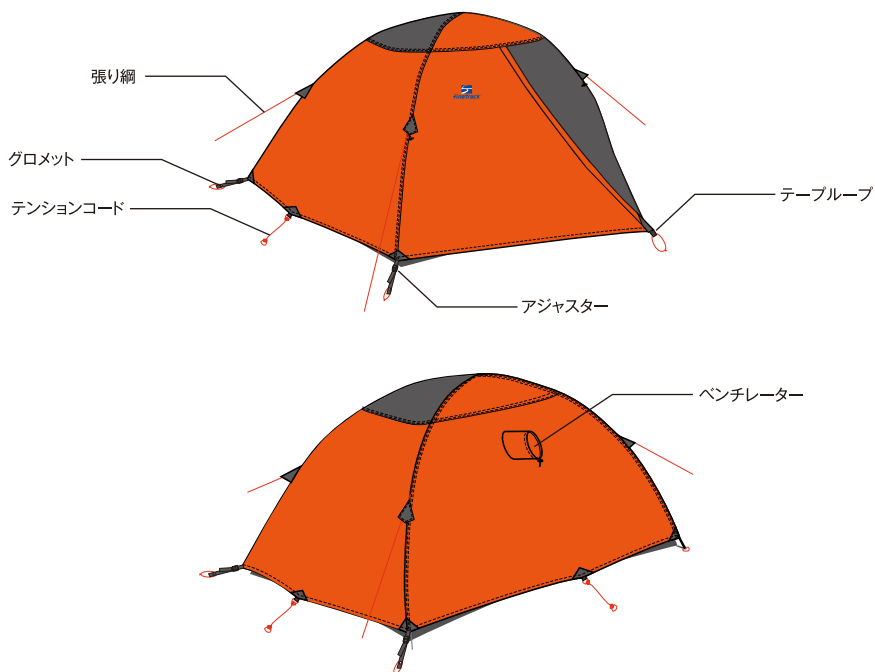
インナー、フライシート、ポール(2本)、
張り綱(4本)、ペグ(8本)、補修用スリーブ(1本)
収納袋(本体用・ポール用・ペグ用)、取扱説明書

インナー (出入り口側)

※カミナドーム 4 は前後に出入口を備えています



インナー+フライシート



使用方法

1. テントの設営



①テントを設置する場所の小石などを除けて整地してください。ポールスリーブを上側にし、テントインナーを地面に広げます。



②1本目のポールを伸ばして、ポールスリーブに通し、ポールの片側の末端をグロメットにセットします。次に、もう1本のポールも同様に、残りのポールスリーブに通します。

※ポールはポールスリーブに押し込むように入れてください。引いてしまうとポールスリーブ内でポールの連結が外れることがあります。

※ポールスリーブ内でポールの引っ掛かりを感じた場合に、無理に押し込むと、スリーブを破損することがあります。その際は一旦少し引いて、引っ掛かりを避けてから、ポールを通してください。



③2本のポールをポールスリーブに通してから、ポールを持ち、テントを立ち上げて、もう片方のポール末端をグロメットにセットします。

※グロメットは2箇所あるので、状況に応じてテンションが調整できます。



④フライシートを被せます。出入り口とベンチレーターの位置を合わせて、フライシートの4隅にあるグロメットをポール末端に差し込み、フライシートを取りつけます。

テントインナーとフライシートのベンチレーターをスナップボタンにて固定します。

最後にフライシートに付属しているアジャスターを用いて張り具合を調整します。

※テントインナーは紫外線の影響を受けやすいため、必ずフライシートを被せて使用してください。

※カミナドーム4はフライシートの前後を区別するため、オレンジとグレー2色のテープを使用しています。フライシートを被せる際にテープの色を合わせてください。

2. テントの固定

テントインナーの張り綱4箇所、フライシートのテンションコード・テーブループ4箇所をペグで固定します。

風が強い時は追加でテントの4隅をペグで固定すると耐風性が向上します。(必要に応じてペグを別途ご購入下さい。)

張り綱は適当な大きさの岩で固定することも可能です。

③. テントの撤収 -----

① 張り綱・テンションコード・テーブループを固定しているペグを抜きます。
ペグに付着している泥を除去してからペグ収納袋に入れてください。

② フライシートを外します。フライシートに水滴が付着している場合は、
可能な限り払い落としてください。

③ ポールをポールスリーブから抜き取り、折りたたみます。

※ ポールはポールスリーブに押し込むように抜いてください。引いてしまうと
ポールスリーブ内で連結が外れることがあります。

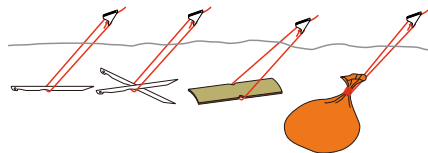
※ ポールは真ん中から折りたたむようにしてください。端からたたむと、
内側のショックコードに局所的な負荷がかかり、劣化の原因となります。
折りたたんだポールは収納袋に入れてください。

④ テントインナー、フライシートをたたみ、収納袋に入れます。

こんな場合は…

【雪上や砂上での設営方法は?】

雪上や砂上では、通常のペグ打ちの方法では支持力が不足し、テントを固定することが出来ません。ペグを横向き、もしくはクロスにして埋める、竹ペグを埋める、袋を張り綱につなげてその中に雪や砂を入れて埋める、などの方法で対処します。スキー板やピッケルに張り綱を結び雪に挿したり、張り綱を木や岩に結ぶことも有効です。また、フライシート外側にスノーブロックを積むと、下からの風の吹き込みを防ぎ、防風性と保温性を高めることができます。



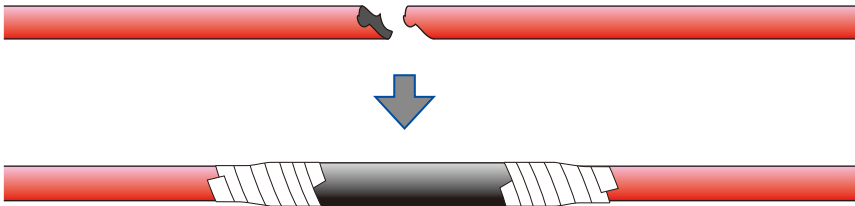
【風が強い時の設営方法は?】

テントは出来るだけ安全な環境で設営して下さい。しかしながらやむなく風が強い時に設営する場合は、テントの側面(短辺側)を風上にして設営してください。絶対に出入り口を風上にして設営してはいけません。設営時にはテントインナーを広げた後、ポールを通す前に風上側のペグダウンループを仮固定することで風でテントが飛ばされるリスクを抑えることができます。雨が降っている場合は、さらにフライシートも被せて、テントインナーと合わせて仮固定をします。

撤収は設営と逆の手順で行います。

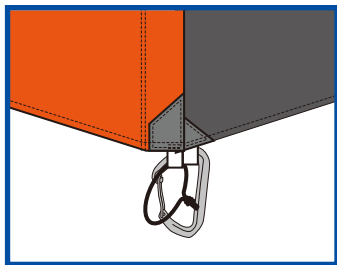
◆応急処置◆

ポールが折れた場合



ポールが折れた場合は、付属の「補修用スリーブ」にて応急処置を行ってください。破損した部分に「補修用スリーブ」を被せ、両端をテープを用いて固定します。

出入り口ファスナーが破損した場合



フライシート入口のファスナーが破損して出入り口を閉めることができなくなった場合は、出入り口の下部左右にあるテーループをカラビナなどで連結することで、応急的に出入り口が開放することを防ぐことができます。


お手入れについて

- ◆テント生地に付着した汚れは真水で落とし、陰干しで充分乾燥させてから保管してください。汚れや水が付着したまま放置しますと、生地劣化や色落ち、異臭、カビの発生の原因となります。
- ◆クリーニングや洗濯機を用いた洗濯は行わないでください。
- ◆ファスナーやポールに砂や小石が挟まっている場合は速やかに取り除いてください。
- ◆ポールやペグに付着した汚れは濡らした布などで拭き取り、完全に乾かしてから収納袋に入れて保管して下さい。
- ◆保管は高温多湿な場所は避け、直射日光があたらないようにご注意ください。

メンテナンスサービス

finetrack製品は素材開発から完成後までの各工程にて厳しい基準で検査され、すべての基準をクリアした商品だけが出荷されることを保証します。製品の機能が損なわれれば、再びフィールドでお使い頂ける状態まで可能な限り短期間で修理します。万一、素材や製造上の欠陥に起因するものであれば修理代金は一切いただきません。ご使用に起因する場合でも適正な価格で修理します。また、カミナドームには補修パーツもございます。詳細は弊社ホームページをご覧ください。

商品に関するお問い合わせはカスタマーサービスまで

 0120-080-375

主なオプション(別売り)

多彩なオプションで様々な環境に対応いたします。詳細は弊社ホームページをご覧ください。



- カミナドーム1スノーフライ
- カミナドーム2スノーフライ
- カミナドーム4スノーフライ

保温性と耐風性を大幅に向上させ、カミナドームを冬期山岳環境に適応させるフライシートです。



- カミナドーム1 ウィンターライナー
- カミナドーム2 ウィンターライナー
- カミナドーム4 ウィンターライナー
- カミナドーム1 ウィンターライナー-EXP
- カミナドーム2 ウィンターライナー-EXP
- カミナドーム4 ウィンターライナー-EXP

極薄の10デニール生地を使用することで、軽量コンパクトながら手軽にテントの保温性をアップできるライナー(内張り)です。EXPモデルには、シート状立体保温素材「ファインポリゴン®」を2枚封入し、保温性をさらに向上します。



- オプションルフト(カミナドーム1,2)
- オプションルフト(カミナドーム4)

天井部ループに取り付けて、小物を置くメッシュ製のルフトです。



- フットプリント(カミナドーム1)
- フットプリント(カミナドーム2)
- フットプリント(カミナドーム4)

テント本体のボトムを傷や汚れから保護します。

フットプリントの活用例

ポールとフライシートを組み合わせることで、開放的な簡易シェルターとしても活用できます。



スペック

◆カミナドーム1

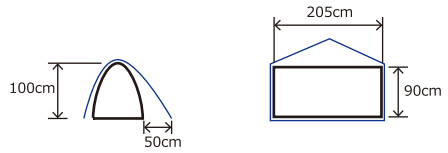
間口205×奥行90×高さ100cm

[収納時 本体8×15×25cm ポール39cm]

総重量:1280g

※1130g(インナー、フライシート、ポール)

150g(張り綱、収納袋、ペグ8本)



◆カミナドーム2

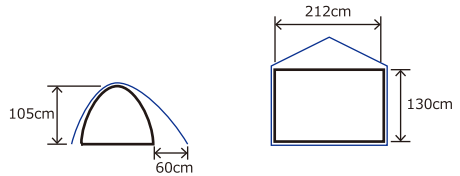
間口212×奥行130×高さ105cm

[収納時 本体8×17×27cm ポール39cm]

総重量:1460g

※1310g(インナー、フライシート、ポール)

150g(張り綱、収納袋、ペグ8本)



◆カミナドーム4

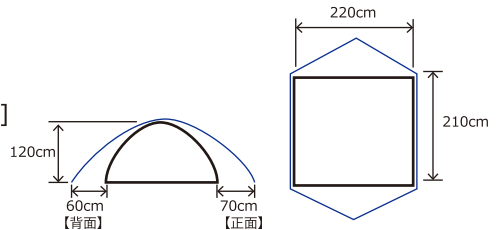
間口220×奥行210×高さ120cm

[収納時 本体9.5×18×33cm ポール39cm]

総重量:2010g

※1860g(インナー、フライシート、ポール)

150g(張り綱、収納袋、ペグ8本)



素材

フライシート: 15d 66ナイロンリップストップ PUコーティング

インナー: 7d 66ナイロンリップストップ

インナーボトム: 30d 66ナイロンリップストップ PUコーティング

シーム補強テープ: 高強力ポリエチレン繊維(ダイニーマ®)使用

ポール: 7001超々ジュラルミン(アルマイト酸化皮膜加工)

カミナドーム1、2: 8.5mm 中央部のみ9.0mm

カミナドーム4: 9.0mm 中央部のみ9.6mm

張り綱: 3層構造(外被覆部 及び 中間被覆部:ポリエステル)

中芯:アラミド繊維(テクノーラ®使用))φ2mm、蓄光ラインロック使用

ペグ: アルミニウム

株式会社 **finetrack**

〒650-0025 兵庫県神戸市中央区相生町1-2-1 東成ビルディング2F

☎ 0120-080-375

ホームページ: <http://www.finetrack.com/>